

令和4年度事業実施結果報告

公益財団法人北海道消防協会

I 消防技術及び消防団員等の資質向上を図るための事業（公益目的事業1）

消防団員等が火災や災害から地域住民を守り、安全安心な地域社会を作り上げるために必要とされる消防技術の向上、消防の団結強化、士気の高揚を図ることを目的に以下の事業を実施した。

1 消防操法訓練大会事業

(1) 令和4年度北海道消防操法訓練大会 [令和4年7月15日(金)]

消防団員の消防操法技能の向上と士気の高揚を図り、消防活動の充実強化と促進するため、北海道と共催で実施し、出場隊に対する支援を行った。

実施場所 北海道消防学校

実施種目 小型ポンプ操法

出場団 11団

(2) 第29回全国消防操法大会[令和4年10月29日(金)]

全国消防操法大会に出場した消防団に対して助成金を交付し支援を行った。

実施場所 千葉県市原市 千葉県消防学校

出場隊 日高西部消防組合日高消防団

結果 優良賞

2 消防研修事業

(1) 消防団員指導員研修[令和4年10月31日(月)～11月2日(水)]

消防団員の教育訓練の指導にあたる者を養成するため、北海道（消防学校）の協力を得て研修を実施した。

実施場所 江別市都市と農村の交流センターえみくる

参加人員 31人

(2) 消防団員現地教育訓練

消防団員の資質向上を図るため、北海道（消防学校）と関係機関及び消防本部の協力を得て、消防団員に対する現地教育訓練を実施した。

実施箇所 9箇所

(3) 新時代に対応した消防団運営のあり方に関する講座

消防団活動の充実や地域住民の協力による地域防災力の強化が益々重要になっていることから、地域防災の中核である消防団の充実強化を進め、新時代に対応した消防団運営方策を講じるために、日本消防協会と連携し研修会を1ヶ所開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染状況等により中止となった。

(4) 消防職員の研修

防災指導の強化及び円滑な消防行政の推進を図るため、全国消防長会北海道支部が実施した消防職員の研修に対し支援を行った。

また、災害時における人命救助の向上を図るため、全国消防協会北海道地区支部が実施した消防職員に対する救助技術の訓練と指導に対し支援を行った。

(5) 女性防火クラブ員の研修 [令和4年9月30日(金)]

女性防火クラブ員の資質向上と活動能力等の向上を図るため、第38回全道女性防火クラブ指導者研修会を実施した。

実施場所 かでる2・7

参加者 女性防火クラブ員、事務局員等61名

(6) 各種研修会への講師の派遣

北海道(消防学校)及び各地方支部等が主催する消防団員研修会へ講師を派遣し、消防団の現状等の説明を行うとともに、消防団員の資質の向上を図った。

派遣実績4回

(7) 日本消防協会等が主催する各種研修会等への参加支援

日本消防協会及び日本防火・防災協会が主催する研修会等へ参加する消防団員、女性防火クラブ員への参加経費の助成、旅行幹旋等を行い、研修を通じた資質の向上と活動能力等の向上を図った。

【日本消防協会主催】

① 第49回消防団幹部特別研修 [令和5年1月17日(火)～20日(金)]

実施場所 東京都港区 A-PLACE新橋

参加者 後志地方支部から1名

② 第22回消防団幹部候補中央特別研修

(男性消防団員の部) [令和5年2月1日(水)～3日(金)]

実施場所 東京都港区 A-PLACE新橋

参加者 後志地方支部、空知地方支部から各1名

(女性消防団員の部) [令和5年2月15日(水)～17日(金)]

実施場所 東京都港区 A-PLACE新橋

参加者 空知地方支部から1名

③ 第27回全国女性消防団員活性化大会 [令和4年11月22日(火)]

実施場所 徳島県徳島市

大会会場 アスティ徳島

情報交流会会場 中止

参加者 道内消防職団員等 29名

④ 消防団員等海外消防事情調査

新型コロナウイルス感染症の感染状況等により中止となった。

【日本防火・防災協会主催】

- ① 女性防火クラブ全国集会 [令和4年10月27日(木)]
実施場所 東京都千代田区 ホテルルポール麹町
参加者 北海道女性防火クラブ連絡協議会 会長他3名
- ② 全国婦人防火クラブ連合会総会 [令和5年1月26日(木)]
実施場所 東京都千代田区 ホテルルポール麹町
参加者 北海道女性防火クラブ連絡協議会 会長他1名
- ③ 令和4年度北海道・東北ブロック女性防火クラブ連絡協議会・幹部地域研修会
[令和4年11月27日(日)]
実施場所 岩手県盛岡市 アートホテル盛岡
参加者 北海道女性防火クラブ連絡協議会 会長他1名

II 防火意識の向上と思想普及のための各種啓発活動を行う事業（公益目的事業2）

防火防災意識の向上と防火防災思想の普及促進を図り、消防団等の士気の高揚と団結強化を推進するため、以下の事業を実施した。

1 消防大会事業

(1) 北海道消防大会 [令和4年8月27日(土)]

第74回北海道消防大会を今金町において開催し、優良消防団(員)、幼少年女性防火クラブ等の消防関係団体に対する表彰や、消火や人命救助、予防広報活動に尽力した一般人に係る功績を顕彰することにより、団結の強化と士気の高揚を図るとともに、大会の広報を通じて、防火防災意識の高揚を図った。

実施場所 今金町総合体育館
参加人員 873名

(2) 表彰の実施

消防職・団員の士気の高揚を図るため、優良消防機関の表彰及び優良消防職・団員の功績(功労)並びに勤続表彰を行った。

① 消防団表彰

・表彰旗(2団)

檜山広域行政組合 今金町消防団
深川地区消防組合 秩父別消防団

・婦人(女性)防火クラブ(2クラブ)

江差町日明婦人防火クラブ
厚沢部町赤沼町婦人防火クラブ

② 消防職・団員表彰（2, 919名）

- ・功績章 308名
- ・特別功績章 227名
- ・勤続章 2, 384名

③ 個人感謝状（266名）

- ・本会退任役員 21名
- ・永年勤続（35年以上）職団員夫人 245名

※退任役員感謝状（楯の授与）は、本会役員会等に対する顕彰事業（7ページⅢの（2））により実施。

2 消防殉職者慰霊祭事業

（1）北海道殉難消防員慰霊祭 [令和4年6月24日（金）]

北海道殉難消防員慰霊祭は参列規模を縮小し、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じたうえで開催し、火災や災害等の活動により職に殉じた消防団員、消防職員又は防火防災活動に協力して死亡した一般の人々の功績を称え、その遺徳を偲ぶとともに、防火防災意識の高揚と消防活動で再び死亡事故を起こさないための意識の啓発を図った。

なお、慰霊祭の様様についてはYouTubeでライブ配信を行った。

実施場所 京王プラザホテル札幌

参列人員 約40名

（2）全国消防殉職者慰霊祭 [令和4年9月15日（木）]

日本消防協会主催によりニッショーホールで行われた全国消防殉職者慰霊祭は新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じたうえで規模を縮小したものの3年ぶりに全国のご遺族の方々が参列するなど、関係者約220人の参列のもとで開催された。道内からご遺族の参列はなかったが、花田会長及び厂原常務理事が参列した。

3 防火啓発、災害支援の推進、消防設備充実強化事業

（1）防火啓発事業 [随時]

① 防火DVDの活用促進

防火防災思想の普及に寄与するため、防火DVDの貸し出しを行った。

延べ 50ヶ所 87枚貸出し

② 着ぐるみ等の貸出し

各地域で行われる防火行事等に着ぐるみ等防火啓発物品を貸し出し、地域住民の防火防災思想向上に向けた啓発活動に対し支援を行った。

延べ 32ヶ所貸出し

(2) 消防団PRパネル展の開催 [令和4年4月26日(火)から28日(木)]

北海道と共催で消防団PRパネル展を開催し、消防団をPRし消防団員増加に対する意識付けを行うとともに、防災パネル等を掲示し一般住民に対する防火啓発を行った。

なお、北海道消防協会独自で札幌市消防出初式 [令和5年1月6日(金)] において防災パネル展を実施し、一般住民に対して防火啓発を行った。

(北海道と共催) 実施場所 道庁1階ロビー

(北海道消防協会独自) 実施場所 カネモトホール1階ホワイエ

(3) 防火・防災に関する作品コンクール

若年層の防火意識の向上と併せ、消防団に対する興味を持たせることにより、将来的な団員の確保に資することを目的に、北海道と共催で全道の小中学生を対象とした、「防火・防災」に関する作品コンクールを実施した。

応募件数 作文66件、ポスター67件

【北海道消防協会長賞】

(作文小学生の部)	新得町立新得小学校	5年	神 政宗
(作文中学生の部)	松前町立松前中学校	2年	高山 もなみ
(ポスター小学生の部)	別海町立別海中央小学校	4年	斎藤 大夢
(ポスター中学生の部)	真狩村立真狩中学校	3年	佐々木 優

【北海道少年婦人(女性)防火協議会長賞】

(作文小学生の部)	新得町立屈足南小学校	5年	清水 咲希
(作文中学生の部)	松前町立松前中学校	1年	竹内 優心 (※)
(ポスター小学生の部)	砂川市立北光小学校	4年	佐藤 花奏
(ポスター中学生の部)	池田町立池田中学校	3年	鴨川 華奈 (※)

※竹内さんの作品を(生協)全日本消防人共済会主催の作文コンクールへ推薦、鴨川さんの作品を(生協)全日本消防人共済会主催の防火ポスターコンクールへ推薦した。

(4) 防火ポスターの配布

火災予防運動にあたり、全日本消防人共済会の作成したポスターを消防機関に配布し、防火意識の向上と防火普及啓発を図った。

配布数2,288枚

(5) 消防団応援の店事業

北海道と連携し、飲食等の事業所の協力を得て実施する消防団員に対する商品価格の割引等のサービス提供を通じ、消防団員の活動支援を行った。

【消防団応援の店登録状況】69市町村 475事業所(令和5年4月1日現在)

(6) 災害支援事業

大規模災害等が発生した際に、長期間にわたり災害対応活動、復旧活動等に従事した消防団に対して、日本消防協会大規模災害対策支援金を交付した。

令和4年7月から8月豪雨災害 25消防団 1,000,000円

4 北海道消防新聞発行事業

北海道消防新聞を毎月発行して、会員及び消防関係機関並びに一般住民へ配布し、防火意識の向上と防火普及啓発を図るとともに、消防職団員に対する消防に関する情報の提供を行った。

発行部数 22,500部/月

5 自主防災組織育成強化事業

(1) 女性防火クラブ連絡協議会育成強化対策事業

①北海道女性防火クラブ連絡協議会理事会（非改選期のため1回開催）

[令和4年9月30日（金）]

実施場所 かでる2・7

参加者 理事、事務局員等9名

②北海道女性防火クラブ連絡協議会定期総会 [令和4年9月30日（金）]

実施場所 かでる2・7

参加者 女性防火クラブ員、事務局員等61名

③北海道女性防火クラブ連絡協議会地区大会 [令和4年10月21日（金）]

民間防火組織の拡充強化と防火思想の普及啓発を図るため、道内1地区において、女性防火クラブの地区大会を開催した。

実施場所 音更町文化センター

参加者 女性防火クラブ員、事務局員等50名

④女性防火クラブ全国集会（再掲）

⑤全国婦人防火連合会総会（再掲）

⑥北海道・東北ブロック女性防火クラブ幹部地域研修会（再掲）

⑦会報「北の安心だより」を4,000部発行し、道内各消防本部等に配布し、全道防火クラブ員の防災意識の向上と資質の強化を図った。

(2) 少年婦人（女性）防火協議会育成強化対策事業

①全道女性防火クラブ指導者研修会の開催（再掲）

②女性防火クラブ地区大会の開催（再掲）

6 消防に関する調査研究事業

消防団員確保対策等に資するため、消防団員数等の調査を実施した。

Ⅲ その他の事業

1 消防互助事業

(1) 相互扶助事業

消防団員及び消防職員の福利厚生事業として、会費を納入されている会員に対し見舞金の給付等を行った。

香典	26件	2,600,000円
供花	20件	257,320円
弔電	16件	8,384円
罹災見舞金	1件	20,000円
傷痕見舞金	0件	0円
計	63件	2,885,704円

(2) 本会役員等に対する顕彰事業

本会役員を退任された21名の方々に対し楯を贈り顕彰した。

(3) 消防殉職者遺族会事業

北海道消防殉難者遺族会の運営を援助するとともに、会報の発行(300部)、遺族会設立30周年記念事業として記念品(クオカード)の作成などを通じ遺族の福祉増進を図った。

2 消防団活性化対策事業

消防団の活性化、消防団員の退団抑制並びに加入促進に繋がる事業により地域防災力の向上を図るため、各地方支部に消防団活性化対策助成金を交付した。

- ・消防団技能向上事業、感染症対策事業、防火PR及び入団促進活動等
- ・交付額 11,237,400円 (R3.10定数37,458名×300円)

3 地方支部推進事業

(1) 地方支部交付金

地方支部交付金を交付し、地方支部が実施する事業の円滑かつ積極的な推進を図った。

- ・交付額 1,835,760円 (加入者数22,947名×80円)

(2) 地方支部事務局長会議 [令和4年5月27日(金)]

地方支部長会議を札幌市において開催し、本会と各地方支部との連携強化を図った。

実施場所 札幌センタービル

出席者 14地方支部(14名)

(3) 研修会等への出席

地方支部等が実施する研修会に出席し、本会事業の説明を行い本会事業に対する周知を行った。

4 日本消防協会共済事業等

日本消防協会との連携を緊密化し、関連事業の効果的な推進に努めた。

IV 会議の開催

1 北海道消防協会役員等会議

(1) 正副会長会議

第1回 令和4年6月7日(火)

第2回 令和4年6月24日(金)

第3回 令和4年7月15日(金)

第4回 令和5年3月17日(金)

(2) 正副会長候補者会議

令和4年5月26日(木)

(3) 定例理事会

第1回定例理事会 令和4年6月7日(火)

第2回定例理事会 令和5年3月17日(金)

(4) 臨時理事会

第1回臨時理事会 令和4年6月24日(金)

第2回臨時理事会 令和4年8月29日(月) 書面開催

(5) 定時評議員会

令和4年6月24日(金)

(6) 臨時評議員会

第1回臨時評議員会 令和4年9月16日(金) 書面開催

第2回臨時評議員会 令和5年3月17日(金)

(7) 地方支部長会議

令和5年3月17日(金)

(8) 地方支部事務局長会議(再掲)

開催日：令和4年5月27日(金)

2 日本消防協会役員等会議

(1) 正副会長会議

令和4年6月20日(月) 平井会長

令和4年12月12日(月) 花田会長

令和5年3月2日(木) 花田会長

(令和4年9月15日(木) 正副会長による協議 花田会長)

(2) 理事会

令和4年6月21日(火) 平井会長、能任副会長

令和5年3月2日(木) 花田会長

(3) 評議員会

令和4年6月21日(火) 平井会長、能任副会長、坂口副会長、有賀副会長、本間副会長

令和5年3月2日(木) 花田会長、吉川副会長、日下部副会長、高砂副会長、田中副会長

- (4) 日本消防会館建設運営委員会
令和4年6月20日(月) 平井会長
令和5年3月2日(木) 花田会長
- (5) 消防団員確保対策等委員会
令和4年6月21日(火) 平井会長
- (6) 福祉共済事業等運営委員会
令和5年2月13日(月) 熊野副会長
- (7) 全日本消防人共済会理事会
令和4年6月20日(月) 平井会長
令和4年6月21日(火) 平井会長
令和5年3月2日(木) 花田会長
- (8) 全日本消防人共済会総代会
令和4年6月21日(火) 平井会長、能任副会長、坂口副会長、
有賀副会長、本間副会長
令和5年3月2日(木) 花田会長、吉川副会長、日下部副会長、
高砂副会長、田中副会長
- (9) 都道府県消防協会事務局長会議
令和5年2月22日(水) 山崎事務局長